

2026年版 食・農業界の職業マップ



2026年版 食・農業界の職業マップ

[マップに戻る](#)

マーケティング

市場や顧客のニーズを調査・分析し、商品やサービスの価値を最大限に伝える仕組みを設計する仕事。需要創出やブランド構築を通じて事業成長を支える。

販売戦略・企画

市場動向や競合、自社の強みを踏まえ、どの市場で誰にどう売るかを中長期視点で設計する仕事。市場選定や価格、販売チャネルを定め、事業成長の方向性を描く。

営業・営業企画・推進

顧客との関係構築を通じて商品・サービスを提案・販売する仕事。営業企画は目標やKPI、プロセスを設計し、現場と連携しながら売上を安定的に生み出す。

研究・製品・技術開発

サービスを作るための新技術の開発や新商品の研究を通じて、事業や現場が抱える課題解決に取り組む職種。市場や社会のニーズを技術で形にし、製品やサービスの付加価値向上と競争力強化に貢献する。

知的財産戦略・開発

技術やノウハウ、ブランドを特許・商標などの知的財産として保護・活用する職種。研究開発や事業戦略と連動し、模倣リスクを抑えながら長期的な競争優位の確立を支える。

購買・調達

生産や事業に必要な原料・資材・部品を、適切な品質・価格・数量で調達する仕事。コスト管理だけでなく、安定供給や取引先との関係構築を通じて事業基盤を支える。

生産管理

需要予測をもとに生産計画や進捗、在庫を管理する職種。品質・コスト・納期のバランスを取りながら、生産現場と事業全体をつなぐ調整役として、安定した供給体制を支える。

品質保証・管理

製品の安全性や品質基準を維持・管理する職種。検査やルール整備、改善活動を通じて不良や事故を防止し、顧客や社会からの信頼を守る重要な役割を担う。

物流管理

製品や資材の保管・輸送・在庫を一体的に管理する職種。コストやリードタイムを意識しながら業務効率を高め、安定した供給体制と事業全体の円滑な運営を支える。

貿易

海外との輸出入業務を担当し、通関手続き、契約、物流調整などを行う職種。各国の法規制や商習慣を理解し、グローバルな事業展開を円滑に進める役割を担う。

整備・アフターサービス

導入後の製品や設備の点検・整備、修理対応を行う職種。顧客の使用環境に寄り添い、現場の安定稼働を支え、トラブルを未然に防ぐことで、生産効率向上と持続的な農業経営に貢献する。

資材製造

農業に必要な資材を製造する職種。品質や安全性を確保しながら安定供給を行い、生産現場が円滑に機能するための基盤づくりを担う。工程改善やコスト管理にも関わる。

2026年版 食・農業界の職業マップ

[マップに戻る](#)

育種・品種改良

作物の収量、品質、耐病性、環境適応力などを向上させるため、品種の開発や改良を行う職種。長期的な視点で試験や評価を重ね、地域や市場ニーズに合った品種を生み出す。

種子・育苗生産技術開発

種子や苗の生産技術を研究・開発する職種。発芽率や生育の安定性を高めるため、生産工程や管理手法の改善に取り組み、安定した生産体制の構築を支える。

登録

農薬・肥料・品種などを市場に出すため、法規制に基づく登録業務を行う仕事。制度理解と正確な手続きを通じて、安全で信頼性の高い製品流通を支える役割を担う。

生産・製造・加工

原材料を加工し、製品として形にする職種。品質基準や工程を守りながら安定した生産を行い、生産性向上や工程改善を通じてものづくりの基盤を支える。

製造・組立・設備施工

部品や原材料をもとに製品を製造・組立、現場への設置施工を行う仕事。作業手順や品質基準を守りながら、安定したものづくりを行い、生産性や品質向上にも取り組む。

保守・メンテナンス

生産設備や機械、施設の点検・保守を行う職種。故障や不具合を未然に防ぎ、安定した稼働環境を維持することで、クライアントの生産やサービスが止まらない体制を支える重要な役割を担う。

栽培

作物を育て、収穫する農業の中心となる仕事。自然条件や作物特性を踏まえた栽培管理を行い、生育状況や環境条件を見極めながら作業を行い、品質と収量の両立を目指して日々の生産活動を担う。

圃場管理

圃場全体の環境や作業計画を管理する職種。生育環境を整え、土壌状態や設備、作業工程を総合的に把握し、生産効率と品質を両立させるための管理・調整を行う。

農機管理・整備

農業機械の点検、整備、管理を行う職種。安全で効率的な作業を支えるため、機械の性能維持やトラブル対応を担い、現場の生産性向上に貢献する。

選果・梱包・出荷・配送

農産物や製品を選別し、規格に沿って梱包・出荷・配送する職種。品質を保ったまま顧客に届けるため、正確性やスピードを意識し、供給の最終工程を支える。

観光農園

農業体験や観光サービスを通じて、来園者に農業の魅力を伝える職種。接客や運営管理を行い、地域との連携や収益化を通じて農業の新たな価値創出に関わる。

生産技術

生産工程や作業方法を設計・改善する職種。設備や技術の観点から生産性向上や品質の安定化を図り、現場で発生する課題解決を支援する。効率的で持続可能な生産体制づくりに貢献する。

2026年版 食・農業界の職業マップ

[マップに戻る](#)

製品仕上・包装

製品の最終仕上げや包装を担当する職種。品質や外観を整え、輸送や販売に適した状態にすることで、商品としての価値を高める。ブランドイメージや顧客満足度にも影響する重要な工程を担う。

集荷

生産された農産物や製品を集め、次の工程へとつなぐ職種。数量や品質を確認しながら、物流や販売の起点として全体の流れを整える。生産者と流通を結ぶ重要な役割を果たす。

入在庫管理・倉庫管理

倉庫での商品の入庫・出庫作業や在庫状況を管理する職種。正確な数量管理とデータ更新を通じて、欠品や過剰在庫を防ぎ、物流全体の効率化と安定運営を支える。

輸送管理

製品や資材の輸送手段やスケジュールを調整する職種。コストやリードタイム、安全性を考慮しながら、最適な輸送体制を構築する。安定供給を実現するための重要な調整役を担う。

販売

顧客に商品やサービスを提供する職種。ニーズを把握し、価値や特徴を分かりやすく伝えることで、売上創出と顧客との信頼関係構築を担う。現場の声を事業改善に活かす役割も持つ。

店舗運営

店舗の運営全般を管理する職種。接客、売場づくり、在庫管理、スタッフ管理などを通じて、顧客満足度と売上向上を両立させる。

商品管理

商品の在庫状況や品質、販売動向を管理する職種。適切な商品構成を維持し、ロスや欠品を防ぐことで、安定した販売と収益性の向上を支える。

バイヤー

市場動向や顧客ニーズを分析し、商品の選定や仕入れを行う職種。価格や品質、供給体制を見極めながら、売場や販売戦略と連動した魅力ある商品構成をつくる。

EC販売

オンライン上で商品を販売する職種。商品ページの作成や運営、販促施策、データ分析を行いながら、デジタルチャネルを通じた売上拡大と顧客接点の強化を担う。

経営企画

会社全体の中長期戦略を立案し、市場環境やリスクも踏まえて事業の方向性と数値目標を整理し、経営の意思決定を支える。部門横断で計画の進行管理と調整を行い、戦略を現場の実行へ落とし込む。

事業企画

新規および既存事業の成長を見据え、市場・顧客の動向を分析して事業計画を立案する。収支やKPI、実行手順を整理し、開発・営業など関係部門と連携して施策を具体化し、進捗を検証して改善する。

IR

企業の業績や経営方針を投資家・金融機関などに伝え、開示資料の作成や説明会、対話を通じて理解を促す。市場の反応を整理して経営に共有し、企業価値が正しく評価されるよう発信方針を整える。

2026年版 食・農業界の職業マップ

[マップに戻る](#)

サステナビリティ推進

環境・社会への配慮を経営に組み込み、ESG目標や指標を設定して社内外と連携しながら施策を進める。情報開示や取引先対応、社内体制の整備も行い、中長期の企業価値向上と信頼構築を支える。

経理・会計

日々の取引内容を正確に記録し、決算や予算管理を通じて会社の財務状況を把握する。数値の集計や分析を行い、経営判断や事業運営が適切に行われるよう、数字の面から会社全体を担う。

人事・労務

採用活動や人材配置、給与・勤怠管理などを通じて、組織運営に必要な制度を整える。労働法令を踏まえた労務管理を行い、社員が安心して働き続けられる職場環境づくりを、人と制度の両面から担う。

総務

社内規程の整備や契約管理、備品・施設の管理など幅広い業務を担い、会社全体が円滑に運営される環境を整える。部門間の調整や社内手続きの支援を行い、日常業務から組織運営までを担う。

法務

契約書の作成や内容確認、法令対応を通じて、事業活動に伴う法的リスクを管理し未然に防ぐ。社内相談への対応やトラブル防止を行い、会社が安心して事業を継続できる環境や体制を整える役割を担う。

情報システム

社内の業務システムやIT環境を企画・運用し、業務が効率的に進むよう支援する。トラブル対応やセキュリティ管理も行い、情報の安全性を保ちながら、会社全体の業務基盤を安定して維持する役割を担う。

広報・PR

企業や事業の取り組みを社内外に発信し、認知向上やブランド価値の形成を図る。取材対応や情報整理、発信内容の企画を通じて、会社の姿勢や魅力が正しく伝わるよう調整し、信頼構築や関係強化を担う。

デザイナー

Webや広告、販促物などの制作を通じて、企業や事業の情報を視覚的に整理し表現する。企画段階から関わり、伝え方や使いやすさを考慮し、企業の印象や信頼形成を担う。

農林水産省職員

国の農業政策や制度を企画・運営し、生産、流通、環境など幅広い分野を担当する。法律や予算の設計、関係機関との調整を通じて、農業・農村の持続的な発展と産業基盤の整備を国の立場から担う。

外郭団体

行政と民間の中間的な立場で、農業政策や関連事業の実行を担う団体。調査研究や補助事業、現場支援を通じて、制度や施策が地域や事業者に円滑に浸透するよう支援を行う重要な役割を担う。

地方自治体：事務職・技術職

地域農業に関する施策の企画や運営を担い、事務職は制度運用や補助金対応、相談窓口などを行う。技術職は農地や農業基盤の整備、現地調査や工事管理を担当し、地域の実情に即した農業振興を担う。

JAグループ

農業者の協同組織として、営農指導、資材供給、農産物の販売、金融などを総合的に実施。生産現場に最も近い立場で、経営支援や地域活動を行い、地域農業と暮らしの安定を支えている基盤づくりを担う。

2026年版 食・農業界の職業マップ

[マップに戻る](#)

土地改良事業団体連合会

農地や用水路など農業基盤の整備・管理に関わる事業を支援し、土地改良事業が円滑に進むよう技術面や手続き面で助言する。関係団体の調整や情報提供を行い、地域の安定した農業生産環境の維持に寄与する。

全国農業会議所

農業者の代表機関として、意見集約や政策提言を行い、農業経営や制度に関する課題解決を図る。国や自治体、関係団体と連携し、農業者の立場から環境整備や制度改善を進めている。

農業コンサルタント

農業経営や生産体制に関する課題を整理し、収益改善や事業成長に向けた助言を行う。経営分析や現場調査を基に、経営計画の策定や改善施策の実行を支援し、農業者や法人の意思決定を後押しする。

農業ICT・DXコンサルタント

農業分野におけるICTやデジタル技術の導入を支援し、業務効率化や生産性向上を図る。現場の課題を把握した上で、システム選定や運用設計、定着支援までを一体的に行い、継続的な改善を後押しする。

M&Aアドバイザー

農業法人や関連企業の合併・買収・事業承継等を支援し、条件整理や交渉の助言を行う。財務や経営状況を分析し、関係者間の調整を通じて、円滑な事業引継ぎと将来の成長戦略の実現を担う。

弁護士・司法書士・税理士・社労士

法律、登記、税務、労務などの専門分野から、農業経営や企業活動を支援する。契約や手続き、税務申告、労務管理の助言を通じて、法令遵守とリスク低減を図り、事業運営の安定と継続を担う。

JA・公庫・銀行・信金

農業者や関連事業者に対し、融資や資金相談を通じて経営や設備投資を支援する。返済計画の相談も行い、経営状況や地域特性を踏まえた金融サービスを提供し、資金繰りの安定と成長投資を担う。

投資ファンド・VC

成長性のある農業関連企業に出資し、資金提供と経営支援を行う。事業計画や指標を確認しながら、販路拡大や組織づくりを後押しし、企業価値の向上と将来の上場・売却などの出口を見据えて伴走する。

共済・保険

自然災害や事故、病気など不測の事態に備える補償制度を提供し、事業活動に生じる損失を補填する。共済や保険の設計、加入支援、給付対応を通じて事業継続を下支えし、地域や産業全体の安定を担う。

リースファイナンス

農業機械や設備をリース形式で提供し、初期投資を抑えた導入を可能にする。購入に比べ資金負担を平準化し、更新計画や資金繰りに柔軟性を持たせることで、事業規模や成長段階に応じた設備投資を継続的に支援する。

研究者

農業や関連分野の課題を研究し、実験・調査を通じて新たな知見や技術を生み出す。成果を論文やデータとして整理し、再現性の確認や評価指標の設計を行い、社会実装や現場活用へつなげる。研究計画の立案も担う。

大学教授

専門分野の研究を進めながら、講義やゼミで学生を指導し人材育成を担う。研究成果を学会や論文で発信し、研究費獲得や産学連携、地域プロジェクトを通じて農業分野の発展に貢献する。研究室運営も担う。

2026年版 食・農業界の職業マップ

[マップに戻る](#)

高校教員

農業や関連分野の基礎知識と技術を教え、授業や実習を通じて理解を深める。進路指導や学校行事も支え、資格取得や探究活動を促し、地域の担い手となる次世代人材を育成する。学級運営も担い、生活指導も担う。

学校運営

教育機関の運営方針や校内制度を整え、教職員の配置、予算管理、保護者や行政との調整を行い、校務を統括する。学びの環境を維持し、安全管理や危機対応も含めて教育活動が円滑に進むよう組織全体を支える。

農業系ライター

農業分野の出来事や取り組みを取材し、記事やコンテンツとして文章にまとめる。現場の声や専門情報を整理し、読者の関心や理解度に合わせて構成し、農業の実情や価値が伝わるコンテンツの発信を担う。

農業系ジャーナリスト

農業を取り巻く社会課題や政策、産業動向を取材・分析し、報道や解説を行う。背景や利害関係を掘り下げ、データや現場証言を基に検証し、論点を整理して社会の理解促進や問題提起につなげる重要な役割を担う。

農業系YouTuber

農業の現場や作業工程、取り組みを動画で発信し、体験や知識を視覚的に伝える。撮影・編集に加え、説明の流れや見せ方を工夫し、コメント対応も行いながら農業への関心を高め、新たな層との接点を広げる役割を担う。

農業系インフルエンサー

SNSを通じて農業に関する情報や価値観を発信し、共感や影響力を生み出す。投稿設計やコミュニティ対応を行い、商品・活動の認知を高めつつ、誤解が出ない表現にも配慮して農業と生活者をつなぐ橋渡しを担う。

人材コーディネーター

農業法人や生産現場の人材ニーズを把握し、求職者とのマッチングを行う。条件調整や就業後のフォローを担い、双方が安定して働ける関係づくりを支援し、持続的な人手供給を担う。

外国人労働者派遣

技能実習や特定技能制度を活用し、外国人材の受け入れと就業を支援する。在留手続きや生活面の調整、職場定着の支援や制度理解の促進を行い、現場の人手不足解消と現場運営の安定を担う。

スポット人材の派遣

繁忙期や短期間の労働需要に応じ、必要な時に人材を手配する。柔軟な就労形態を提供し、作業量の変動に対応しながら、現場の一時的な人手不足を補完し、生産計画の安定に寄与する役割を担う。

エージェント・採用代行

採用計画の立案から候補者選定、面接調整までを代行し、企業の採用活動を支援する。専門的な知見を活かし、採用効率と人材定着の向上を図り、人事業務の負担の軽減も担う。